

## 気づこう 続けよう 意識しよう

### 未来の環境のために

#### 実践事例について

1年生は「自然の素晴らしさ」、2年生は「多種多様な生き物の存在」、3年生は「家庭・学校での環境保全活動」、4年生は「地域の環境保全活動」、5年生は「滋賀県の環境問題」、6年生は「地球の環境問題」、特別支援学級は「身近な環境保全活動」をテーマに、全学年で系統的に環境教育に取り組んでいる。また、委員会活動では、古紙回収の推進や節水のおよびかけ、タナゴの繁殖実験、栽培活動、などに取り組んでいる。

#### 学校紹介

本校は、大津駅の南側に位置する全校児童412名、クラス数17の小学校である。1997年に



はビオトープ、2008年には新校舎、2012年には新体育館が完成するなど、設備にも恵まれている。また、本校は、平成16年度から継続的にエコ・スクール事業に参加し、認定を受けている。さらに、過去には、「しが環境教育リーディング事業」にも参加し、『生涯にわたって環境保全活動に取り組む子どもの育成』を目指して、協同的な学びや、ESD（持続可能な開発のための教育）の概念を取り入れた研究を、生活科や総合的な学習の時間に進めてきた。

#### キックオフ宣言

6月8日、校内テレビ放送でキックオフ宣言を行った。今年度のテーマは、『気づこう 続けよう 意識しよう 未来の環境のために』である。話し合いの中で出された「昨年度までの学習やさまざまな取組を生かして、未来の環境を守るためにできることをしっかりと学んでいこう、そしてこれからもずっと意識して、続けていこう」という気持ちを込めて、この活動テーマに決定した。そして、エコキララ委員会、自然キラキラ委員会の各委員長が、エコ・スクールとしての活動を始める決意を、全校児童に述べた。

#### エコスクール支援委員会

毎年、6月と2月にエコスクール支援委員会を開催している。今年度も、自治連合会長をはじめ、

琵琶湖博物館の学芸員、逢坂の川を愛する会の会長、PTA会長、逢坂支所長、大津市環境政策課の担当者などから、本校の活動についての助言をいただいた。

#### 各委員会の取り組み

##### ◎エコキララ委員会（リサイクル委員会）

教室の古紙を集める「リサイクルボックス」を定期的に点検・回収し、気持ちよくリサイクルに取り組める環境づくりに努めた。リサイクルボックスの活用を促すポスターを作成し、全校に広めた。さらに、「節水見守り隊」を結成し、給食の時間に、水を大切にしようというよびかける運動をしてきた。また、「なぜ、水を大切に使うのか」を伝えるための紙芝居を作成し、全校に伝えた。

##### ◎自然キラキラ委員会（飼育・栽培委員会）

大津市の市民団体「ぼてじゃこトラスト」の協力の下、平成22年度から毎年行っているイチモンジタナゴの繁殖実験に、今年も取り組んだ。イチモンジタナゴの生態について教わり、毎日当番制で様子を観察した。産まれた稚魚が大きく育つ様子を観て、命の大切さも感じることもできた。



本校には、校舎の施設として雨水タンクがある。今年度は、4年生と6年生の教室前の花壇にマリーゴールドやひまわりを植え、この雨水タンクにたまった雨水を使って水やりをしている。植物への水やりに水道水を使わず、雨水タンクの水を使うことで、雨水の有効利用というエコ活動への意識が高まった。

## 各学年の取り組み

### ◎1年生

#### 生活科「くさきも わたしも ころもがえ」

どんぐりやまつぼっくり、落ち葉など、秋にみられる自然の物を利用しておもちゃやゲームを作り、「あきランド」としてお店を開いて、幼稚園児を招待する活動を行った。



### ◎2年生

#### 生活科「いきいき キラキラ 生きている」

丸山公園やピオトープ、校庭などを探検し、生き物とふれあう活動を行った。そして見つけた生き物について、すみかや餌などを詳しく調べて、実際に飼育することで、生き物や生き物がくらす環境を大切にしようとする気持ちが育った。



### ◎3年生

#### 総合的な学習の時間「身の回りのエコを探ろう～わたしたちはエコスクールキッズ～」

まず、学校のエコ（環境保全活動）や家庭のエコを探す活動を行った。その後、古紙を回収している業者からリサイクルの話を聞いて学びを深めた。そして、見つけたエコから調べたい課題を決め、詳しく調べてポスターセッション形式で発表し、実践することを宣言した。

### ◎4年生

#### 総合的な学習の時間「吾妻川のひみつをさぐる～逢坂エコレンジャー～」



まず、校区を流れている吾妻川に実際に出かけ水生昆虫の生息状況や水質、落ちているごみなどの調査を行っ



逢坂小マスコットキャラクター  
モリアオ丸くん

た。次に、地域の方の講話を通して、過去の吾妻川の様子について学習した。そして、1学期の調査をもとに、1人ひとり興味を持ったことについて調べ、まとめた。さらに、未来の吾妻川のあるべき姿を想像し、自分たちにできることを考えた。その1つとして、ポイ捨て防止を訴える看板作りに取り組んだ。



### ◎5年生

#### 総合的な学習の時間「びわ湖環境学習」

琵琶湖でのカヌー体験や外来魚釣り、プランクトン観察など、実際に琵琶湖に触れる活動を行った。そして、追究したい課題について調べ、わかったことをまとめた。その後、フローティングスクールで学んだことや感じたことも取り入れて、琵琶湖を守るためにできることを発信した。

### ◎6年生

#### 総合的な学習の時間「未来のためにわたしたちができること」

まず、画像を通して、地球温暖化の現状について学んだ。次に、大気汚染や生物の絶滅の危機など、各自が興味を持ったテーマについて、さまざまな方法で調べたり、インタビューを行ったりした。学習を進めていくうちに、それぞれの問題が「地球温暖化」でつながっていることや、簡単には解決できない問題であるということに気付くことができた。その後、それぞれが考えた環境保全の取り組みを継続している。

### ◎わかば学級

#### 総合的な学習の時間・自立活動 「ずてる前にちょっとまで…」

牛乳パックや空き箱、ダンボールなどの廃材を使って、リサイクル工作に取り組んだ。廃材をどのようにすれば効果的に利用できるかを考え、羽子板や魚釣りなどのおもちゃをつくった。また、3月には、廃材を使って小物を作り、お世話になった先生方にプレゼントする予定である。

学校名	大津市立逢坂小学校
住所	大津市音羽台6番1号
電話番号	077-522-6753
E-mail	osaka@otsu.ed.jp
URL	http://www.otsu.ed.jp/osaka